市町村アカデミー
Japan Academy for Municipal Personnel

令和5年度　専門実務課程

持続可能な地域づくりと環境保全

持続可能な地域づくりの意義や環境問題の動向、課題解決に向けた政策立案の視点等についての講義、演習等により、環境行政に必要な知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

地域で「事業」を推進していく人材を育成していくことを本研修全体の目的としております。

この研修は、申込期限までに定期人事異動の関係で受講者を確定できない場合でもお申込みいただけます。

日程	**令和5年6月12日（月）～6月16日（金）（5日間）**
場所	市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉市美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員　中堅職員以上
定員	50名
経費	8,800円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	**令和5年4月11日（火）**
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。（「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。） ※受講者が未定な場合でも、申込み可能です。

申込み・問合せ先

市町村職員中央研修所　研修部
TEL 043-276-3126　FAX 043-276-8484　URL https://www.jamp.gr.jp

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

Time Schedule

6月12日／月

13:30 – 15:00
入所

15:30 –
オリエンテーション・開講式

17:00 –　討議
課題演習

6月13日／火

9:00 – 12:00　講義
身近な環境を活かした持続可能な地域づくり
内閣官房地域活性化伝道師
吉弘　拓生　氏
各自治体において、環境を考慮しつつ、持続可能な地域づくりにどう取り組んでいくのか、全国各地の実例を参照しながら学びます。

13:00 – 14:30　講義
脱炭素社会の実現のために
千葉商科大学基盤教育機構准教授
田中　信一郎　氏
脱炭素社会の実現に向けて、地域での実践のヒントを学びます。

14:45 – 16:00　レクチャー&フォーラム
事例紹介
先進自治体の取組みを紹介します。

16:15 – 17:45　討議
課題演習
数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行います。

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。　登録はこちら ☞ JAMP Newsletter　検索　（https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/）

Time Schedule

6月14日／水

9:00 – 12:00 講義

環境社会学の考え方を学ぶ

北海道大学大学院文学研究院教授
宮内　泰介　氏

環境と人間社会との関係から環境問題を考え、問題解決に向けて、行政として取り組むべき対応について学びます。

13:00 – 14:10 講義

生物多様性の保全

生物多様性を保全するために、地域でどのような活動を行うべきかについて学びます。

14:25 – 15:35 レクチャー&フォーラム

事例紹介

先進自治体の取組みを紹介します。

15:50 – 17:00 レクチャー&フォーラム

事例紹介

先進自治体の取組みを紹介します。

17:00 – 17:45 討議

課題演習

6月15日／木

9:00 – 12:00 講義

企業と連携した環境問題を含む地域の課題解決

特定非営利活動法人ＥＴＩＣ.シニアコーディネーター／Co-Founder
山内　幸治　氏

自治体だけでは解決できない問題が多い状況の中、企業と連携した課題解決について学びます。

13:00 – 15:15 講義

３Ｒ推進とサスティナビティ

京都大学地球環境学堂准教授
浅利　美鈴　氏

３R（Reduse　Reuse　Recycle）の現状と今後の行方を、環境における実践例を参照しながら学びます。

15:30 – 17:45 討議

課題演習

6月16日／金

9:00 – 12:00 発表・講評

課題演習

内閣官房地域活性化伝道師
吉弘　拓生　氏

各班の討議結果を発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評等をいただきます。

12:10 –

修了式

MEMO